

2022年3月7日

各 位

株式会社北川鉄工所

問合せ先 経営管理本部 総務部 総務課

Tel. (0847) 45-4560 Fax. (0847) 45-0589

2021年度日本機械学会賞受賞のお知らせ

株式会社北川鉄工所は、弊社で開発したパワーチャック「BR チャック」と「Tnut-Plus」に関する技術が2021年度日本機械学会賞（技術）を受賞したことをお知らせします。

この表彰制度は、一般社団法人日本機械学会によりわが国の産業基盤を担う企業や研究機関の更なる進化、発展を支援することを目的として設けられました。今回、弊社が受賞した「日本機械学会賞（技術）」は、機械工業に関する新技術で画期的な新製品の開発、製品の品質または性能の向上あるいは生産の向上に寄与し、経済および社会的貢献の大きいものを評価するものです。

【受賞概要】

受賞 : 日本機械学会賞（技術）

受賞対象 : 「ジョー再成形を不要にする高精度パワーチャックの開発」

受賞者 : 北川 祐治（株式会社北川鉄工所）

北川 和紀（株式会社北川鉄工所）

西宮 民和（株式会社北川鉄工所）

技術概要 : 旋盤用パワーチャックでワークを把握し、精度良く加工するためには、ジョーの把握面を旋盤で成形することが必要である。従来技術における把握精度は径振れ $10\sim 20\mu\text{m}$ T.I.R 程度であり、成形済みジョーを脱着すると把握精度が悪化するため再成形が必要となる。本技術は、BR チャック（図1）と Tnut-Plus（図2）で構成され、把握精度の実力値は $0\sim 5\mu\text{m}$ T.I.R（保証値 $10\mu\text{m}$ 以下）と圧倒的に良く、Tnut-Plus を使用すると、ジョーを脱着しても把握精度を維持することができる。



図1. BR チャック



図2. Tnut-Plus